

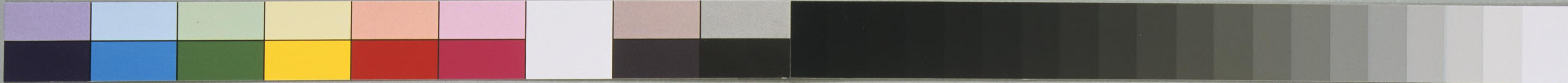
うと小町



きそ楊柳乃春の風あはくは
こし又管舌の轉り、毒を合
りると毒乃がとつちまは
りしを記しおもひをうら
む、民同志つらうはらま
まの諸人よちちをらぬ
うらむの月日やよひらて

百年乃姥と成てん、都人
つまやちもろれとかたま
くれ、日あもよそをり
雲井のまや人の心の山も
了もつらう、まもこり
あはれ、あや、鳥羽の鷹
塚、乃山、月乃うらの舟





色ニテ一ニテ 板ニテ卒都ニテは乃ニテくニテこニテしニテハ
 うニテれニテ子ニテたニテりニテみニテもニテ心ニテ切ニテ滯ニテハニテ稽ニテ言ニテ
 禱ニテあニテりニテ子ニテ陽ニテあニテるニテくニテまニテるニテ像ニテ々ニテ
 地ニテ水ニテ火ニテ風ニテ空ニテ 五ニテ体ニテ五ニテ物ニテハニテ乃ニテこニテしニテハ
 給ニテふニテなニテこニテあニテりニテなニテきニテ系ニテ取ニテハニテ乃ニテこニテしニテハ
 一ニテふニテ乃ニテこニテしニテハ 卒都ニテは乃ニテくニテこニテしニテハ 合ニテ剛ニテ薩ニテ埜ニテ
 乃ニテこニテしニテハ 三ニテ摩ニテ耶ニテ取ニテをニテ行ニテハ

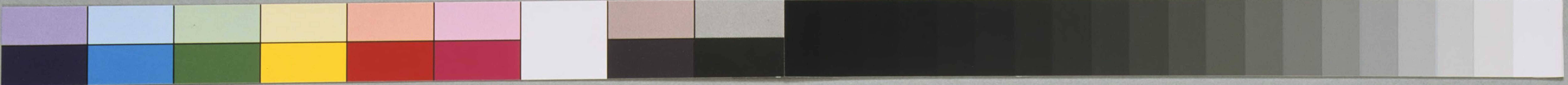
乃ニテこニテしニテハ 卒都ニテは乃ニテくニテこニテしニテハ 合ニテ剛ニテ薩ニテ埜ニテ
 乃ニテこニテしニテハ 三ニテ摩ニテ耶ニテ取ニテをニテ行ニテハ
 乃ニテこニテしニテハ 卒都ニテは乃ニテくニテこニテしニテハ 合ニテ剛ニテ薩ニテ埜ニテ
 乃ニテこニテしニテハ 三ニテ摩ニテ耶ニテ取ニテをニテ行ニテハ
 乃ニテこニテしニテハ 卒都ニテは乃ニテくニテこニテしニテハ 合ニテ剛ニテ薩ニテ埜ニテ
 乃ニテこニテしニテハ 三ニテ摩ニテ耶ニテ取ニテをニテ行ニテハ
 乃ニテこニテしニテハ 卒都ニテは乃ニテくニテこニテしニテハ 合ニテ剛ニテ薩ニテ埜ニテ
 乃ニテこニテしニテハ 三ニテ摩ニテ耶ニテ取ニテをニテ行ニテハ



かゝるま^{下白} 母つし^{下白} 乃僧乃^{下白}
きわ^{下白} 楓^{下白} なる人^{下白}
うを^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
名を^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
小野^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
あ^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}

遊^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}
乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白} 乃^{下白}



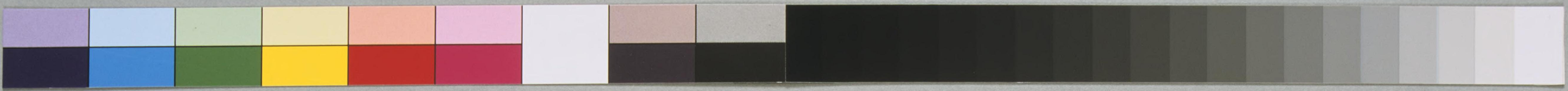


けまゝにそ^上つゝ包^上ひ霜^上邊^上を
 へま^上き^上婢^上始^上はら^上る^上兩^上髻^上も^上く^上
 包^上ひ^上か^上し^上を^上て^上と^上え^上み^上の^上籠^上箱^上
 たら^上る^上雙^上柳^上も^上幸^上山^上乃^上色^上を^上
 あり^上あ^上の^上百^上年^上よ^上き^上も^上皆^上た^上ら^上ぬ
 つ^上く^上も^上い^上づ^上か^上家^上思^上ひ^上有^上明^上乃^上
 影^上を^上し^上き^上秘^上を^上い^上れ^上
 名^上は^上

上ロニキ地

つか^上きた^上ら^上る^上う^上ろ^上よ^上い^上る^上物^上を^上
 入^上ら^上る^上う^上か^上も^上命^上は^上き^上ぬ^上れ^上
 あ^上の^上乃^上ん^上を^上た^上と^上え^上んと^上栗^上皮^上
 乃^上の^上ま^上い^上を^上う^上ろ^上よ^上ま^上き^上を^上持^上
 なる^上ま^上か^上ら^上る^上よ^上お^上つ^上る^上袋^上よ^上
 け^上の^上あ^上つ^上ま^上る^上う^上ろ^上も^上あ^上り
 け^上ら^上よ^上か^上き^上た^上る^上あ^上か^上よ^上白^上黒^上乃^上





小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 小町コマチのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ

田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ
 田鳥子タトリコのコあまマらシのコあまマらシのコあまマらシ





万葉集
 下巻
 花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは

万葉集
 下巻
 花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは
 照らす花の名月シラサギは



しるしまつり調子よらり
兼歌りゝとあだあれ
言あはさく袖とりか
ぞれりあまの春賀り山さして
もねる花の里もき
を江の川えの春賀り山さして
まは凡もとも千聲りもあそ

のさけら海こらからそむ
かあかえ山年經ゆるそ
若りえりちれわいり
春賀り神のきりあも
かきまや神樂り
きあつる山人のたま
奇りあは目もの系和え

ありだらばとて
 如代づの心も
 唐よまじし
 まるもこころ
 心づかひ
 小忌のちも
 木下白和歌
 中
 木下白和歌
 中
 木下白和歌
 中

恨上り人のさきを車乃
 榻子たつより日竹た時た夕た暮
 月たより友又た通路乃た開守ハたあり
 しみとゆきまたわそたけき
 澤衣乃たるたぬらたてた澤衣乃た
 ちぬらたらたてたたたまたを
 かつらたちたちたきたぬらた社たをたらた

からそくめ志のあつ函路の月
もりちこもしく雨の長も
そのよもむのなつめ雪厚
行乃玉水こく^上と行て海
つりて^トも^ト一夜^トよ^ト二夜^ト
回^ト長^ト七^トあ^トや^トよ^トこ^トの^トよ^ト豊^ト乃^ト月^ト乃^ト
常^ト會^トも^トも^トあ^トり^トそ^トう^ト函^ト乃^ト鶴^ト乃^ト

時^トも^トこ^ト入^トす^ト晴^ト乃^ト榻^トの^トま^トつ^トす^ト
百^ト長^トま^トす^トて^トも^トか^トよ^トた^トいて^ト九^ト下^ト九^ト夜^ト
も^トあ^トら^トく^トも^トあ^トま^トま^トら^トや^ト
胸^トく^トも^トわ^トも^トあ^トら^トて^トづ^トあ^トを^ト
ま^トつ^トて^トあ^トら^トく^トも^トあ^トら^トく^トあ^トの^ト
具^トあ^トら^トく^トも^トあ^トら^トく^トあ^トの^ト
よ^トく^トも^トあ^トら^トく^トあ^トの^ト
あ^トら^トく^トも^トあ^トら^トく^トあ^トの^ト

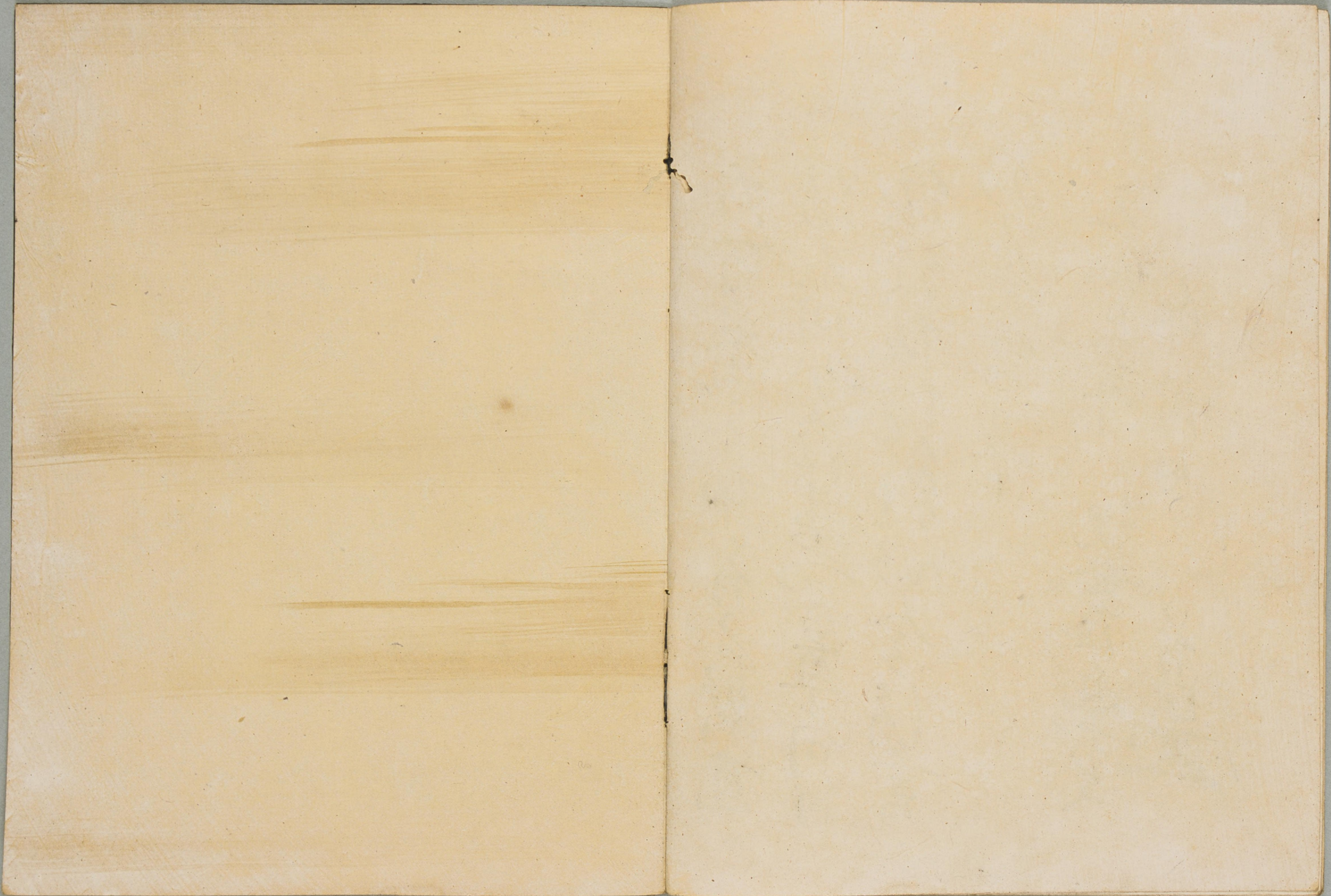
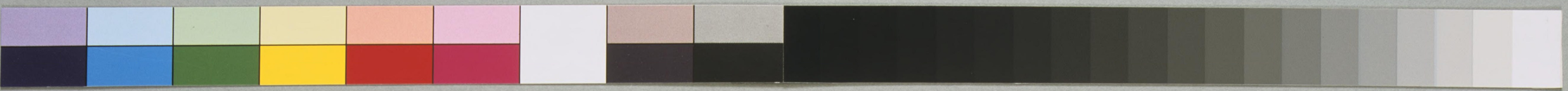


ていほの世をねふりまると
きく山を塔とわらわく黄令入
つらとわら道よふま
つらとわら道よふま

右百番之なる家来直
傳石岡が左妻の章句付
依波板起程の今清書
加奥の平

元和六年 親世在道大文
卯月日 首宗五





観世流謡曲 元和卯月本

33-017

33 そとは小町

国立国会図書館





観世流謡曲 元和卯月本

33-018

33 そとは小町

国立国会図書館

